

考え方

- 人口が大きく減少していく中でも、働く意欲を持つ方々を増やしていく視点から目標を設定。
- 目標達成に向けて、これまで以上に女性や高齢者といった多様な方々の労働参加が必要であることから、「女性の労働参加」「仕事と家庭の両立」「高齢者の労働参加」に係る関連指標を設定。
- その他の指標は、追加等の整理を行い、引き続き進捗を管理していく。

目標

労働力率

就業率

労働力人口（目標に設定しない）

- 人口減少の著しい本道において、今後、労働力人口（数）の増加は見込めないため、目標は（率）で整理。

目標達成に向けた関連指標

女性の労働参加

- 女性の就業率 ○女性の正規雇用比率

仕事と家庭の両立

- 育児休業取得率（男性） ○（取得者のうち）育休取得期間が5日以上であった割合（男性）

高齢者の労働参加

- 高齢者（65歳以上）の就業率

その他取組指標

人材の育成・確保

- 女性（40～44歳）の就業率 ○障がい者実雇用率（民間企業）など

就業環境の整備

- 年間総労働時間 ○年次有給休暇取得率 ○働き方改革推進企業認定数 など

生産性や収益力の向上

※所管の関係各課と協議の上、設定